

# (お 知 ら せ)

2026年3月19日  
中国電力株式会社

## 福山港内港における石炭灰造粒物による干潟づくりを 活用したJブルークレジットの認証について

当社は、福山港内港（所在地：広島県福山市）で当社の石炭灰造粒物（Hi ビーズ<sup>®</sup>\*1）等により創出された干潟<sup>\*2</sup>について、Jブルークレジット<sup>\*3</sup>としての認証を取得するとともに、本日、認定書を受領しましたのでお知らせします。

福山港内港は、下水の影響等により生じたヘドロが海底に堆積し、悪臭が生じるなど、環境が悪化していました。これを踏まえ、2014～2016年度にかけて、広島県により「底質改善事業」が進められ、当社の石炭灰造粒物およびJFEスチール株式会社の鉄鋼スラグを敷設することで、干潟が創出されました。その結果、ヘドロや悪臭の大幅な改善および多様な生き物の生息、ならびに藻類の発生によるCO<sub>2</sub>吸収効果が確認されました。

このたびのJブルークレジットの認証は、創出された干潟がCO<sub>2</sub>を吸収して温室効果ガスの削減につながることを踏まえ、気候変動の緩和に向けた取り組みの一環として、干潟創出に携わったJFEスチール株式会社および福山市、ならびにCO<sub>2</sub>吸収量を測定した広島大学とともに取得したものです。

本干潟を活用したJブルークレジットとしては、2023年2月～2024年1月の1年間で17.6t<sup>\*4</sup>のCO<sub>2</sub>吸収量が認証されており、このうち、当社は5.8tを取得しました。当社が取得したクレジットについては、気候変動への緩和に向けた活用を検討してまいります。

当社は、中国地域を基盤とする事業者として、引き続き、エネルギーの脱炭素化を進めるとともに、地域の皆さまと相互に協力し、カーボンニュートラルへの挑戦を通じて地域の発展に貢献してまいります。

- ※1 石炭灰のフライアッシュに少量のセメントと水を混ぜて、直径約10～20mmの粒状に固めた造粒物。水質や悪臭を浄化して環境修復に役立つ海砂の代替材。
- ※2 当社のHi ビーズ<sup>®</sup>およびJFEスチール株式会社の鉄鋼製造過程で発生する鉄鋼スラグを用いた覆砂を実施し、干潟が創出された。
- ※3 ジャパンブルーエコノミー技術研究組合（以下「JBE」）が創設した制度で、JBEから独立した第三者委員会による審査・意見を経て、JBEが認証・発行・管理する独自のクレジット。
- ※4 クレジットは、個別取得を辞退された福山市を除く、当社、JFEスチール株式会社、広島大学の3者で等分（中国電力分：5.8t）。



福山港内港（事業実施前：2012年5月）



福山港内港（事業実施後：2023年8月）



石灰灰造粒物（Hi ビーズ®）



干潟部に繁茂する微細藻類

以上